

令和4年度学校だより

草庵先生に学ぶ宿南小学校

しゅくなみ



No.17

令和4年12月1日

《 練習の成果を発揮しました！！ 学習発表会 》

11月20日、学習発表会を実施しました。1・2年生は生活科で校区探検をしたことを「町たんけんへ レッツゴー！」と題して劇仕立てで発表しました。劇中に歌や合奏を交えて表現し、大好きな宿南の魅力を発信しました。3・4年生は口三谷に伝わる昔話「清助だぬき」を演じました。里山体験での学びをクイズにして取り入れ、発表しました。5年生は、生活の中での気付きと福祉学習で学んだことを「身のまわりのバリアフリー」と題して発表しました。3人がそれぞれ長いセリフをしっかりと覚えて堂々と発表しました。6年生は以前、学びの里プロジェクトスタッフの皆さんに読んでいただいた「草庵先生と北垣国道」の紙芝居を劇化しました。最後には一人一人が大切にしている草庵先生の教えを発表しました。たくさんのセリフをしっかりと覚えていてさすが6年生！と感心しました。



5・6年生の合奏「キリマンジャロ」は少ない人数でしたがリズムや速さをぴったり合わせて素晴らしい合奏を披露しました。全校合唱は「草庵先生の歌」「きらきら星（英語バージョン）」「童神」の3曲を披露しました。きらきら星は、英語と合奏で変化をつけて歌いました。今年も、コロナ禍にあり、限られた時間の中での練習となりましたが、心を一つに合わせ、人数の少なさを感じさせないボリュームのある美しい歌声を体育館に響かせました。和楽器クラブの演奏、6年生親子の楽しい親子対決もあり、中身の濃い、充実した発表会になりました。地域の文化祭は開催できず、大変残念でしたが、保護者、ご家族の皆様をはじめ、地域の皆様にも多数ご参加いただくことができました。ありがとうございました。



1・2年



3・4年



5年



6年



5・6年



全校合唱



和楽器クラブ



6年親子

＜来場者アンケートから＞

- ・大きな声ではっきりと、みなさんととても上手でした。歴史と文化と日常生活と、いろんな勉強をさせていただきました。
- ・少人数とは思えないほど見応えがありました。発表は生き生きと、見ているときの子どもたちの姿勢も素晴らしかったと思います。
- ・どの学年もセリフをしっかり覚えて発表できていました。毎年人数が少なくなる中、よく頑張っていると思います。
- ・当日の朝まで練習していて、頑張ってきたことが思う存分発揮できていたと思います。歌声もいつもきれいで、感動しました。
- ・当日までたくさん練習して本番に臨んだのだろうな、ということが伝わって来て素晴らしかったです。
- ・セリフやアクションのタイミングを忘れた子にそれとなく合図を送っていて、みんなでお互いをカバーし合う雰囲気を感じられてとても微笑ましく思いました。

《 学校教育活動の様子 》

《 貴重な体験をさせていただきました クラブ活動 》

11月18日、今年度最後のクラブ活動を実施しました。全7回が終了しました。

和楽器クラブは、体育館のステージを使って学習発表会で披露する曲のリハーサルを行いました。家庭科クラブは、学習発表会で展示するお花の寄せ植えをしました。囲碁クラブは、ボランティアの方の指導のもと、対局を行いました。

指導ボランティアの皆様には、限られた時間の中で工夫してご指導いただき、本当にありがとうございます。今後も、地域の皆様に力をお借りして、子どもたちに多様な体験や学びをさせたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



《 手作り弁当の日 》



19日は「手作り弁当の日」でした。全校生、学年に応じてお家の人と相談しながらお弁当メニューを決めて取り組みました。当日、教室へ見に行くと、お弁当箱に彩りよくおかずやおにぎりなどが詰めてあり感心しました。前回の「夏休み・手作り朝ごはんの日」の取組や給食センターの栄養士さんによる食育指導が生かされていると感じました。「前に作ってくれたことのあるメニューだったので、手順もスムーズで味もよかったです」「『今回も全部自分で作る！』と張り切って作りました」「いつもごはん作りを手伝っているので手際もよく、途中で洗い物をするなど段取りを考えられるようになってきました」「味付けを、味見しながら自分で決めました。美味しそうに見えるお弁当の詰め方を伝えながら一緒に詰めました」「弟におにぎりの握り方をアドバイスしてくれました」など、おうちの方から感想をいただきました。

朝の慌ただしい中であつたと思いますが、前の日に下ごしらえをしたり、朝の段取りを考えていただいたり、工夫して実施いただきました。子どもたちも「『上手にできた』と言ってもらって嬉しかった」「『いいのができたね』と言ってくれたので来年もがんばりたい」「今度は家族にも作ってあげたい」「これからも普段からお手伝いをしたい」とお家の方からの賞賛や励ましの言葉が達成感と意欲づけになったようです。協力いただきありがとうございました。1学期、2学期に学んだこと、実践したことを生かして冬休みのお手伝いにつなげることができると嬉しいです。